

# 《新年号》

2020. 1. 15



Vol. 70

＜発行＞

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会  
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会  
〒540-0006  
大阪市中央区法円坂一丁目1番35号  
アネックスバル法円坂内  
TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661  
E-mail: info@daishikyoo.or.jp  
ホームページ: http://www.daishikyoo.or.jp

2020年

## 謹賀新年

令和2年



社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会  
理事長 道井 忠男

あけましておめでとうございます。  
令和になって初めての新年を迎えました。  
今年パラリンピックが開催されますが、世界各国の障害のある一流選手の活躍が多くの

人に感銘を与えることと思います。ただ、素晴らしいプレーに感動するだけではなく、パラリンピックを通じて、障害者に対する理解が進むことを心から期待しています。

以前、ある大学で利用者とは対話しながら自動運転できるAIを搭載した車いすを開発中との報道がありました。令和の時代には、AIやIoT技術の進展が、障害者の生活をより便利に、より豊かにしていくと思います。そのこと自体は嬉しい限りですが、障害者が暮らしやすい社会と言えるには、障害者への差別や偏見が解消されなければなりません。令和の時代こそ、障害者の人権が尊重され、普通に暮らせる、差別のない社会が実現するよう、障害者福祉に携わるものとして力を尽くしてまいりたいと、心新たにしているところです。

どうぞ、本年もよろしくお願いいたします。

### 役員

理事長・事務局長	道井 忠男
理事・事務局長次長	野間田 徹
理事	田中 進
〃	松並 利行
〃	八尾 康典
〃	大東 春樹
〃	高瀬 修一
監事	馬上 保男
〃	徳田 町子



大阪府肢体不自由児者父母の会連合会  
会長 松並 利行

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。  
令和元年、わが国は新天皇をお迎えいたしました。

この令和の時代を、私たちはどのように生き、そして障害者福祉の向上にどのように寄与できるのか、良い機会をいただいたことに喜びを感じております。

本年は、世界中の国々からたくさんの方々が、またスポーツを楽しむお客様方が来日されます。競技後半には、パラリンピック（障害者の祭典）も開催されます。私は、テレビでの観戦になりますが、どの選手も一つの競技に対して正々堂々と力を発揮されるものと確信いたします。

当会でも、オリンピック開催の1週間前の7月18日（土）に、近畿二府四県の父母の会会員とその関係者が一堂に集まり、クレオ大阪中央にて『近畿肢体不自由児者父母の会連合会福祉大会 大阪大会』を開催いたします。開催にあたり、皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年も健やかな一年であり、関係各位の皆さまのご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。

### 役員

会長	松並 利行
副会長	藤木 連明
副会長兼北河内ブロック長	岸谷 洋子
副会長	徳田 町子
〃	南 朋子
事務局長	橋本 佳子
北摂ブロック長	竹内 久美子
中河内ブロック長	木本 敏行
南河内ブロック長	林 恵子
阪南ブロック長	高田 美穂
堺市ブロック長	玉木 実千代
大阪市ブロック長	横山 徳子
事務局	三好 久恵
会計監査	有住 清美
〃	鎌口 仁美

大肢協

## 交野自立センター 第35回創立記念祭を開催いたしました。

12月7日（土）晴天の下、創立35周年を記念して、創立祭を開催いたしました。会場へは、利用者様・OBの方々・地元の区長様をはじめ、ご家族や関係者の皆様、その他多数の方々にご参加をいただき、楽しい一日を思う存分満喫していただきました。

様々な催しの中から一部を抜粋しますと、利用者様3名と職員2名で結成したバンド「ザ・センターズ」のライブ演奏（楽譜は読めなくても耳コピーで覚えた感覚を使って猛練習、完璧に仕上げた「栄光の架け橋」が大変盛り上がりしました。また、ジャグリングに挑戦して下さったTさん。毎日、昼夜問わず一人でコツコツと練習に励んだ成果を一生懸命に、発表してくれたのがとても印象に残りました。



ジャグリングとライブ演奏の様子

共に生きる社会をめざして

第55回  
肢体不自由児者を支援する  
チャリティバザー

たくさんのご協力ありがとうございました!

後援

- 大阪府
- 社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会
- 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
- 社会福祉法人 NHK厚生文化事業団近畿支局
- 社会福祉法人 朝日新聞大阪厚生文化事業団
- 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団
- 社会福祉法人 読売光と愛の事業団
- 社会福祉法人 産経新聞厚生文化事業団

今年のチャリティバザーは、11月9日(土)、八尾市山城町1丁目第1公園(通称;買い物公園)で開催いたしました。

お天気にも恵まれ、昨年より30分早い開始にも関わらずお客さんが来られ、待ちきれずフライングする場面もありましたが、大肢連のバザーを毎年楽しみにいただいているんだと、この地域での浸透性を感じました。

私も初めての実行委員長で段取りも悪くご迷惑をおかけしましたがなんとか無事に終わることができました。お手伝いの会員の方々やボランティアさんの人材確保、倉庫の問題等課題は残りますが、値付けから当日とお手伝いして下さった皆様有難うございました。また商品や寄付金のご協力をして下さった方々に心より感謝申し上げます。

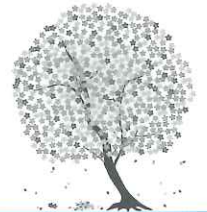
チャリティバザー実行委員長 南 朋子



◆ バザー寄贈ご芳名 ◆

(順不同、敬称略)

<b>市関係</b>	<b>大阪金物団地協同組合</b>	(株)シート	(株)LIHIT LAB.	秋田県大阪事務所
池田市・和泉市・四條畷市	(株)川嶋	(株)呉竹	(株)デピカ大阪支店	福井県大阪事務所
<b>企業関係</b>	川喜金物(株)	共栄プラスチック(株)	ヤマト(株)フロントオフィス大阪	島根県大阪事務所
味の素(株)大阪支社	スリーナイン島野	クツワ(株)	オルファ(株)	鹿児島県大阪事務所
関西製糖(株)	山喜産業(株)	トモ工算盤(株)	<b>全大阪バン協同組合</b>	沖縄県大阪事務所
明和グラビア(株)	(株)クマモト	ユニオンケミカー(株)	<b>大阪靴メーカー協同組合</b>	関西地区青森りんごの会
大日本明治製糖(株)	安田(株)	(株)サクラクレパス	(株)ニューバンタン	八尾うくいすライオンズクラブ
山本光学(株)	(株)テライ	ベロス(株)	(株)カムサ	伊藤商店(寝屋川市)
サントリーホールディングス(株)	(株)ロワール	(株)ミツヤ	(株)インターナショナルシューズ	川口(有田市)
共栄社化学(株)	<b>大阪府家庭金物卸協同組合</b>	(株)立川ピン製作所	(株)サロンドグレー	<b>各市町区父母の会</b>
理研ビタミン(株)大阪支店	中山福(株)	(株)坪米製作所	モデナ	
(株)ダイヤ	アピテ(株)	寺西化学工業(株)	<b>大阪靴卸協同組合</b>	
関西電力労働組合本社屋支部	<b>大阪文具工業連盟</b>	ナカバヤシ(株)	<b>大阪タオル工業組合青年部会</b>	
(有)ヤマダ印刷	(株)あかしや	(株)墨運堂	<b>地域・個人</b>	
(株)堀内八郎兵衛	オープン工業(株)	不易糊工業(株)	岩手県大阪事務所	
<b>全国魔法瓶工業組合</b>	(株)トンボ鉛筆大阪店	(株)ミワックス	福島県大阪事務所	



府との懇談

大肢連

国との懇談

今年も年の瀬の慌ただしい時期でしたが、12月2日(月)、午後1時15分より、府庁別館北館1階において、顧問の府議会議員・前田洋輔氏にもご出席いただき、会員35名で対府要望を行いました。

府より、全項目の回答をお聞きした後、「重度障害者(医ケアを含む)のグループホームの整備」「ショートステイの整備」「医療型障害児入所施設を各福祉圏域に整備」の3点を重点項目として、私たちの切実な思いを訴えましたが、心に残る返答は聞けませんでした。

障害者ご本人からの「地域移行といいながら、車いすの人の受け入れ先が地域になく、地域から離れていけないといけない」との言葉を受けて、私たちの子どもが、生まれ育った地域でいつまでも安心して暮らせるようこれからも要望は続けていかなければならないと、あらためて思いました。



12月19日(木)、大肢連の役員4名が国への要望に行きました。参議院会館において、全国肢体不自由児者父母の会連合会の清水会長、石橋副会長に同席していただき、文部科学省、国土交通省、厚生労働省と意見交換を行いました。

要望の回答は昨年とほとんど変わらない内容でしたが、『重度障害者の事業に対して、何事も加算しますと言われるが、加算では人材確保がむずかしいと思う。』の問いに、「加算については、使いづらいものがある。報酬改定で考えたい。」や「移動支援事業は、地域により利用者のニーズに応えられていないと認識している。実態調査をしているところです。」等、直接話をしてわかったものがありました。

要望は続けていかなないと何一つ変わりません。続けることで、たとえ一歩でも前進することが大事だと思います

今回、初めて国への要望に参加して、また、行きたいと思うとともに、参加できる人数に限りがありますが、この経験を沢山の会員の方にもしてもらいたいと思いました。

大肢連事務局長 橋本 佳子

大肢協

NHK歳末たすけあい配分金助成事業

## 友の会クリスマス会



12月14日(土)午後より、アネックスパル法円坂7階なにわのみやホールにて友の会の「クリスマス会」を開催しました。

前半は「バルーンアーティストによるパフォーマンス」に「時事クイズ」「ビンゴゲーム」を行い、「バルーンパフォーマンス」では可愛らしいアーティストさんの手の中で、色とりどりの風船が音楽に併せて様々な形に変化していく様子を皆さん楽しんでいました。

後半は大阪難波ロータリークラブ様より、身体に響く迫力ある和太鼓の演奏を披露していただき、その後、希望者には和太鼓体験を楽しんでいただきました。また、ロータリークラブ様からは心のこもったクリスマスプレゼントの寄贈もあり、今年も賑やかな雰囲気の中、参加者の皆様と一緒に楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

最後になりましたが、前日の会場設営、当日の行事進行、後片付けなどあらゆる場面でご協力いただいた大肢協ボランティアグループの方々や、大阪難波ロータリークラブの方々にご場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

大肢連

## 近畿ブロック地域指導者育成セミナー報告

中河内ブロック長 木本 敏行

12月7日(土)～8日(日)、京都のホテルピナリオ嵯峨嵐山にて開催されました近畿ブロック地域指導者育成セミナーに、大阪から9名が参加しました。

1日目は「災害と障害」をテーマに尾上浩二氏(DPI日本会議\*副議長・内閣府障害者施策アドバイザー)の講演がありました。

2018年7月の西日本豪雨災害を例として、亡くなられた方の多くが避難行動要支援者であったことに衝撃を覚えました。特に個人情報情報を簡単に開示できないという法的な壁や、地域の民生委員の絶対数が不足していることなど支援体制が脆弱であることが課題として示されました。

また、2016年の熊本地震における福祉避難所の抱える問題点の報告もあり、公的支援が機能せず、被災障害者は「社会から見えない存在」になっている現状に危機感を感じました。まとめとして、防災対策の三本柱「予防対策」「応急対策」「復旧復興対策」を軸に、共に暮らせる地域づくりに向けて取り組むことが大切であると締めくくられ、その後グループワークも行われました。

2日目はまず「東日本大震災と障害者」のビデオを観たあと、グループごとに新聞やラップで防災グッズを作ってみることにになり、トイレに使える箱、スリッパや頭巾などアイデアいっぱいの作品が作られました。次に、京都市における要支援者に関する取り組みについて報告がありましたが、福祉避難所の設置運営や受入の手続きの煩雑さに災害時につまづき機能するとは思えないという声が上がりました。

来年のセミナーは、兵庫県にて行われます。

※DPI日本会議とは、認定NPO法人障害者インターナショナル日本会議

大肢協

なにわの宮 日帰り研修旅行

## 「神戸フルーツ・フラワーパーク」

なにわの宮では、11月15日(金)に利用者様と職員の総勢50名で、神戸フルーツ・フラワーパーク大沢へ日帰り研修旅行に行ってきました。

天候にも恵まれ、全員で秋の楽しいひと時を過ごすことができました。道中の車内では、色づく山々の風景をたのしみながら、「見て!紅葉してる」「きれい」と利用者様の嬉しそうな歓声があがっていました。

また、到着後はホテルフルーツ・フラワー内レストランカトリアにて各班に分かれてバイキング形式の豪華な料理を皆さん笑顔で食べられていました。

食事が終わると、同パーク内にある神戸モンキーズ劇場へ移動し、約20分間のモンキショーを観ました。竹馬でジャンプする姿をハラハラ・ドキドキしながら見守り、成功すると会場全体で大きな拍手が鳴り響き、「頑張って!」とステージに向かって元気な声援を送られる方もいらっしゃいました。



## 全肢連さわやかレクリエーション事業

## 和泉市手をつなぐ親の会 クリスマスイベント

12月14日(土)、和泉シティプラザでクリスマスイベントを開催、おはなしキャラバン「つばさ」をお招きして人形劇「三びきのやぎ 草屋をめざせ!」の鑑賞を行いました。

かわいい羊たちを応援したり、参加型のゲームをしたりと観るだけではなく一緒に物語に参加して楽しみました。終了後には人形たちと写真を撮ったりふれあったりして大人も子どもも楽しい時間を過ごす事ができました。(参加者72名)



大肢協

大肢協コミュニティホームズ・中央

## 地域の防災訓練に参加しました!

大肢協コミュニティホームズ・中央では、震災などの大規模な自然災害に備えて、毎年地域の防災訓練に参加しております。

グループホーム悠々・洋々では、近くの玉造小学校に集まり、中央区内の活断層の位置や水害予測マップの説明を受けたり、三角巾を使った応急処置、消火器の使い方、起震車に乗って強い揺れの体験、煙の中の避難などを体験しました。

どのホームでも毎年同じルートで同じ小学校への避難を訓練して、利用者さんには「もう訓練しなくても大丈夫やわ!」と思われると思いますが、そう思われるくらいが丁度良いと思いますので、「また〜?」と言われても訓練に参加し続けております。

この毎年の経験が、いざ大地震が起こって頭がパニック状態になった際に役立つものと思いますし、毎年参加して地域の方々に顔を覚えていただく事で、避難を手助けしていただける事も期待しております。

避難が困難な利用者ばかりのグループホームなので、出来れば自然災害は起こってほしくありませんが、いざという時に少しでも被害が少なくなるようこれからも訓練に参加していきたいと思っております。



# 父母の会だより

和泉市心身障がい児(者)手をつなぐ親の会

会長 要 和子

和泉市手をつなぐ親の会は、昭和47年に和泉市にあった肢体不自由児・者父母の会と知的障がい児・者親の会が合併し、正式名称「和泉市心身障がい児(者)手をつなぐ親の会」となったものです。

会の活動は春のレクリエーション(日帰りバス旅行)、校区懇談会、市教委との懇談、市への要望活動、市長との懇談、音楽療法、学習会、施設見学会、クリスマスイベント、新成人祝賀会、親の会ニュース発行(年3回)等を行っています。

今年度の目標として、新規会員の獲得にも力を入れてまいりました。

今年は幼児学齢部に数名、新規入会して頂き大変喜んでおります。

又、大肢連の会議や研修にも参加し、いろいろな情報を会員の皆様に提供させていただきましました。

今後も市行政とも連携をとりながら、会員皆様が安心して暮らしていけるように支援についての活動を行っていきたく思います。

## ありがとうございます!!

### 大肢協

**招待** 日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」  
第44回 クリスマス・チャリティ公演「はだかの王様」

劇団四季によるミュージカルへ60名をご招待いただきました。バリアフリーに配慮された会場にて、他団体の方も含め多くの観客の方々が一緒に心躍る舞台を熱心に鑑賞されていました。中でも「びよんびよん教室」(指定障害児通所支援事業)の難聴児たちは、間近で観る役者さんの踊りや音楽に皆さん大喜びで、大きな感動を得られた一日でした。

### ★ご寄附・チャリティボックス(募金箱)

平素より、肢体不自由児者福祉事業に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度も多くの方々から肢体不自由児者に対するまごころのこもったご寄付をいただきました。この貴重な財源は、社会参加等事業を含め当協会が実施する福祉事業にご活用させていただきます。心から感謝を申し上げます。

### 大肢連

### ★新成人 記念品助成

読売光と愛の事業団大阪支部様より本年も下記の28名の新成人に記念品助成をいただきました。

<各市父母の会新成人>

吹田市2名 八尾市9名 東大阪市5名  
和泉市1名 堺市11名

おめでとう!

【大肢協ご協力深謝】

(順不同、敬称略)

令和元年十月(日)

十二月三十日現在

寄付金 三六〇、八五円

渡士 洋

中央区民生委員児童委員協議会

法音寺 和泉支院

ホテルニューオータニ大阪

ホテルグランヴィア大阪

「カフェレストランリップル」

大阪新阪急ホテル

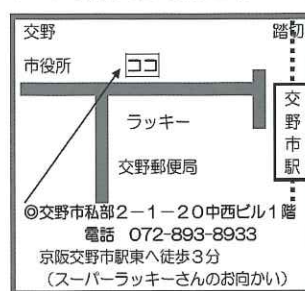
## 大肢協 café cheers (カフェ チアーズ) 8周年を迎えて

カフェチアーズは、交野自立センター通所部サテライト(就労継続B型)として交野市私部にオープンして、8周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援によることと心より感謝いたしております。



地域のみなさまに可愛がっていただけようなお店を目指して、オーガニックコーヒー、有機玄米、なるべく身体に優しい材料を取り入れて、味、量、居心地の良さ、バリアフリーでスタイリッシュな内装、グループはもちろん一人でも入りやすいお店づくりをコンセプトに試行錯誤してきました。

カフェを続けてきて一番嬉しい事は、働いている利用者様の成長です。オープン当初、どう動いていいのかもわからない皆さんでしたが、身だしなみ、挨拶、正確さ、気遣い、見通しなど素晴らしい成長がありました。職員と利用者様が一緒にお店づくりをしてきたことが自信に



つながり、見事にエンパワメントされています。これは地域のお客様がおられたからこそと思います。

課題は、まだまだありますが、一番地域に接することができるチアーズがこれからもアイデアを出しながら福祉×地域を实践し、初心を忘れずに進化していきたいと思っておりますので、今後ともご愛顧よろしくお願ひ申し上げます。

## 大肢連 障害者週間(12月3日~9日)啓発活動

北摂ブロック長 竹内 久美子

12月5日(木)、JR京橋駅前にて大肢連メンバー8名で、啓発活動を行いました。

寒い中、足早に歩く人たち一人一人に声をかけながら粗品のペンを手渡ししていくのはたいへんでしたが、協力しながら予定の数400本を配り終えることができました。

この活動により一人でも多くの方に興味を持っていただき、障害者理解に繋がるように今後も続けていくことが大切だと感じました。

## 主な行事(1月~3月)

### ★成人式(大肢連)

1月16日(木) 紬「あけぼの」(堺市父母の会)  
1月19日(日) 府立東大阪支援学校(東大阪市父母の会)  
2月22日(土) pica pica 市役所店(八尾市父母の会)

### ★「びわ湖ミシガンクルーズ」(大阪府受託事業)

1月18日(土) 大津港/琵琶湖汽船  
※10月予定でしたが台風により延期しました

### ★大肢連研修会「今、私たちができること」~親なきあとの備え~

1月21日(火) アネックスパル法円坂

### ★地球兄弟チャリティコンサート

(大阪梅田ライオンズクラブ招待)(大肢協)

1月25日(土) うめきたシップホール

### ★「映画鑑賞会」(大阪府受託事業)

2月13日(木) 布施ラインシネマ

### ★「日帰りレクリエーション」(大阪府受託事業)

3月14日(土) 京都水族館

### ★大肢協理事会

3月27日(金) アネックスパル法円坂